

オンラインポスターセッション

6月16日(木)・17日(金) 16:00～

両日とも同じ講演を予定しておりますが、変更となる場合もございます。あらかじめご了承ください。参加方法の詳細は後日ホームページまたはメールにてお知らせいたします。

航空交通管理領域 (※は講演者)

監視システム技術性能要件の研究開発状況	※大津山 卓哉
航空路管制業務におけるチームワークロードの計測手法の研究	※孟 成柱 (筑波大学)、伊藤 誠 (筑波大学)
航空路管制における悪天候の影響の初期的な分析	※瀬之口 敦、平林 博子、中村 陽一

監視通信領域

滑走路異物監視システムの実用化に向けた研究開発動向	※二ツ森 俊一、森岡 和行、河村 暁子、米本 成人
ADS-B 性能指数の変化に関する初期検討	※本田 純一、松永 圭左、角張 泰之、大津山 卓哉
量子鍵配送の民間航空分野への適用に関する検討	※金田 直樹、宮崎 裕己
ADS-B 位置検証の補強技術	※長縄 潤一、宮崎 裕己、田嶋 裕久、古賀 禎、北折 潤

航法システム領域

次世代 DFMC GBAS の標準化の動向	※齋藤 享、吉原 貴之
電離圏シンチレーションの広域監視手法の開発	※細川 敬祐 (電気通信大学)
空港面におけるマルチパス誤差低減技術に関する研究	※久保 信明 (東京海洋大学)

海上技術安全研究所

準天頂衛星システムを利用した小型実験船による自動運航試験	※平田 宏一、澤田 涼平
------------------------------	--------------

WEBセミナー

第22回 研究発表会

オンライン開催につきまして

参加費は無料です。Cisco WebEx を使用して開催いたしますので、事前のご登録をお願い致します。

※ご登録いただいた皆様には後日詳細と視聴用 URL をメールにてお知らせいたします。

事前のご登録方法はホームページよりご確認ください。

enri



【登録受付期間】6/13(月)10時まで

令和4年6月16日(木)・17日(金) 13:30～

◆ポスターセッション 16:00～

事前のご登録は弊所ホームページまで

【<https://www.enri.go.jp/>】

登録受付期間 6/13(月)10時まで

WEB セミナープログラム



6月16日(木)

(※は講演者)

- 13:30 ~ 13:35 オリエンテーション 研究計画課 課長 蔭山 康太
- 13:35 ~ 13:45 開会挨拶 電子航法研究所 所長 島津 達行
- 13:45 ~ 14:05 JAL AIRTAXI プロジェクトの取り組みと今後の課題について
※木下 隼斗 (日本航空株式会社)
- 特別講演** 2021年度から新体制で始動した JAL AIRTAXI プロジェクトに関連する各種取り組みの紹介と空飛ぶクルマを取り巻く課題と展望について考察する。
- 14:05 ~ 14:10 質疑・応答
- 14:10 ~ 14:30 日本の空域における次世代エアモビリティのための運用環境前提の検討
※虎谷 大地、小手川 達也 (GA-ASI)
- 特別講演** RPAS、ドローン、空飛ぶクルマといった新たな航空機の運用を検討するために、低高度の運用環境前提を構築する方法について検討する。
- 14:30 ~ 14:35 質疑・応答
- 14:35 ~ 14:45 休憩 (10分)
- 14:45 ~ 14:55 航空交通管理領域に関する説明について 領域長 福島 幸子
- 14:55 ~ 15:15 北太平洋上空のフリールーティング運用可能性の検討
※平林 博子、ブラウン マーク、武市 昇 (東京都立大学)
- アジアと北米を結ぶ路線が飛行する北太平洋上空をフリールーティング空域と想定したファストタイムミュレーション実験の結果について報告する。
- 15:15 ~ 15:20 質疑・応答
- 15:20 ~ 15:40 気象予報データの利用者選択経路の導出に与える影響
※中村 陽一、ピクラマシハ ナヴィンダ キトマル、瀬之口 敦
- 飛行経路を設定する時刻に応じて利用可能な気象データも異なる。そのため、異なる予報時刻の気象データが経路の導出に与える影響について報告する。
- 15:40 ~ 15:45 質疑・応答
- 15:45 ~ 15:50 オリエンテーション 研究計画課 課長 蔭山 康太
- 16:00 ~ ポスターセッション

6月17日(金)

(※は講演者)

- 13:30 ~ 13:35 オリエンテーション 研究計画課 課長 蔭山 康太
- 13:35 ~ 13:45 監視通信領域に関する説明について 領域長 住谷 泰人
- 13:45 ~ 14:05 航空機内データ通信および電波高度計の電磁環境評価に関する研究開発
※ニッ森 俊一、森岡 和行、河村 暁子、米本 成人
- 航空機内データ通信 (WAIC) に関する電磁環境評価技術について、最近の電波高度計の隣接周波数利用状況を踏まえた研究状況を紹介します。
- 14:05 ~ 14:10 質疑・応答
- 14:10 ~ 14:30 SWIM による軌道ベース運用に関する実証実験
※呂 曉東、森岡 和行、金田 直樹、古賀 禎、ピクラマシハ ナヴィンダ キトマル、平林 博子、ブラウン マーク
- ICAOの新しいGlobal Air Navigation Planにより航空交通情報共有基盤 (SWIM)、フライトとフロー情報による協調運用環境 (FF-ICE) と軌道ベース運用 (TBO) の関係を分析し、TBOの実現に向けた初期国際連携実験の結果を報告する。
- 14:30 ~ 14:35 質疑・応答
- 14:35 ~ 14:45 休憩 (10分)
- 14:45 ~ 14:55 航法システム領域に関する説明について 領域長 福島 荘之介
- 14:55 ~ 15:15 ノルウェー・オスロにおける QZSS から放送された DFMC SBAS の受信実験
※高橋 透、齋藤 享、北村 光教、坂井 丈泰
- 航空だけでなく、海洋分野においても北極域における DFMC SBAS 需要が高まっている。本研究では、QZSS から放送される DFMC SBAS の受信実験をノルウェー・オスロで行った。その観測と検証結果を報告する。
- 15:15 ~ 15:20 質疑・応答
- 15:20 ~ 15:40 RNP to xLS の経路設計と飛行実証
※齊藤 真二、福島 荘之介、森 亮太
- RNP to xLS の導入効果を評価するためモデル空港を選定し、RNP to xLS 経路を設計し、飛行実証を行った。経路設計の考え方と飛行実証の結果について述べる。
- 15:40 ~ 15:45 質疑・応答
- 15:45 ~ 15:50 開会挨拶 研究統括監 福島 荘之介
- 16:00 ~ ポスターセッション